

「苗さん過労死高裁」傍聴報告

10月23日、大阪高裁81号法廷で行なわれた田辺製薬契約研究員苗さん過労死裁判を傍聴した。傍聴者16名。13:15から20分程度の提出書類の確認と次回の日程調整が主であった。内容は下記のとおり。

- ・ 10月14日、大阪地裁で行われた苗夫人ら4人の証言調書
- ・ ポストドクターに関する新聞記事3点、地裁での証人・榎木英介氏が学会誌に投稿した「ポストドクター問題」、研究関連文献コピー（注：質的過剰性を立証する上で、効果的な証拠）
- ・ 当初予定していた山本医師（元・京都大学医学部・法医学）の証人尋問は行わず、「山本医師意見書への国の反論」に対する意見書を提出する。
- ・ 大和裁判長から証拠とはならないが、中国からの約1,000筆を含む約3000筆の署名があったとの紹介があった。

次回は12月16日10:20の予定（結審）。

閉廷後の報告集会はプロボノセンターで行われた。

- ・ 苗夫人は本日、全薬会議の厚労省交渉に参加し、7-8分熱弁を振るったとのこと。このタイムリーな発言は、旧田辺製薬に対し地裁和解の大きなインパクトとなることが期待されます。
- ・ 弁護士から、来年3月末に裁判官の人事異動が行われる可能性があるため、年内の結審にこぎつけたいとのコメントがありました。

私見：秋は弁護士さん達の仕事がラッシュになるとのことです。過労死しないよう願います。法律言語への翻訳は弁護士さんしか出来ない難しい世界なのでしょうね。

（鈴木記）